

News Release

2022年8月1日
キョーテックグループ
佐野 聡伸

キョーテックは販売部門キョーライトと一体となって国際イニシアチブ「SBTi」に温室効果ガス排出削減に関する化学的根拠に基づく短期目標を提出し、SME（中小企業）向け目標検証サービスにて2022年8月1日承認されました。

株式会社キョーテックは、販売部門株式会社キョーライトと連携して国際イニシアチブ「SBTi」に温室効果ガス排出削減に関する化学的根拠に基づく短期目標を提出し、SME（中小企業）向け目標検証サービスにて2022年8月1日承認されました。SBT（Science Based Targets）は、CDP、UNGC（国連グローバルコンパクト）、WRI（世界資源研究所）、WWF（世界自然保護基金）の4団体によって2014年9月に設立された国際的イニシアチブで、企業が5年～15年先を目標年として、世界の気温上昇を産業革命前と比較し、2℃より十分低い水準で1.5℃に抑えることを目指すパリ協定と整合した温室効果ガス排出削減目標を立てていることを認証する国際認証です。

●キョーテック（グループ）の温室効果ガス排出量削減に関する目標内容

削減目標	2030年に2020年度比で42%削減 2050年に排出量実質ゼロ（カーボンニュートラル）
取り組み	1）ボイラーの効率化 2）生産設備の省エネ化・効率化 3）空調設備の高効率化 4）乾燥設備の高効率化

当社では、2002年5月に環境マネジメントシステム（ISO14001）認証へ登録して以来、環境方針「人や生き物の尊い命を大切に 地球や地域に優しい自然環境を重視した活動を行う」に基づいて省資源・省エネルギー化、GHG削減のための設備投資などを行ってきました。今後さらなる環境負荷の低減に向けて積極的に取り組み、環境や顧客との持続可能な関係を築いてまいります。



[> SBTi ホームページの気候変動対策に取り組んでいる企業の一覧](#)

[> ※キョーテックグループ環境への取り組みについてのご紹介（ご参考）](#)